

# SLP から学ぶ！英語圏の高次脳機能評価

みなさんは英語圏の高次脳機能評価について学んだことはありますか？

今回のセミナーでは、まだ日本には入っていない『WAB-R』と『CLQT』という評価について、実際の評価用冊子を使いながら学びます。

実際の評価用紙を使用するので・・・受講者の皆様に国内では絶対に手に入らない『WAB-R』と『CLQT』の評価冊子を4冊【WAB-R record form part1/part2】【CLQT Response booklet/record form】をプレゼント！！

このセミナーを受講することで、

- ・英語圏ではどのような評価を行っているのかを知ることができる
- ・海外の臨床研究をより理解しやすくなる
- ・『WAB-R』と『CLQT』の評価内容を知ることができる
- ・『WAB-R』と『CLQT』を日々の臨床に活用することができる

など、日々の臨床に活かせる内容となっています。

現場で海外の患者さんを担当することが多い方にオススメすることはもちろん！

『CLQT』は非言語性の高次脳機能評価なので、日本人患者の補助テストとしても役立てることが可能です！

講師はアメリカで SLP を取得し現地での臨床経験も豊富な増本朱華先生にご登壇いただきます。

今回のセミナーは 35 名限定になりますので定員になり次第、お申込みは締め切らせていただきます。

ご参加お待ちしております。

## 【セミナー内容】

- ①アメリカでの医療機関での評価の流れ
- ②英語で実施する高次脳機能障害の評価の流れ
  - └ 失語症
  - └ 右半球損傷
  - └ 構音障害（発語失行・ディサースリア）
- ③英語圏で使用される高次脳機能障害の主な標準検査の紹介
- ④英語圏の高次脳機能障害の標準検査を実際に見る
  - └ CLQT (Cognitive Linguistic Quick Test +)
  - └ WAB-R (Western Aphasia Battery-Revised)

※セミナー中は、理解度チェックのワークを行いながら進めていくので、自分がどこまで理解できているか把握しながら勉強することができます。

## 【日時】

2021 年 12 月 12 日（日）13 時～16 時まで

## 【形式】

オンライン（ZOOM）

## 【料金】

8,800 円（冊子代・送料含む・税込）

※three-S オンラインサロン会員は 1,000 円割引

**【講師】**

増本 朱華先生

ASHA（アメリカ音声言語聴覚協会）

認定言語聴覚士（CCC-SLP）